

たかといちどいだよい

令和6年9月 第107号
たかといちどい保育園

実習や体験学習の場としての保育園

迷走(?)台風 10号に備える日々ですが、あと一週間で節気は「白露」となります。台風一過、さわやかな秋空が広がるのはまだ先のようにですが、少しでも過ごしやすくなってほしいものです。

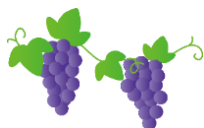
さて、今年も本園は、多くの若者の学びの場になっています。神戸常磐大学保健科学部口腔保健学科の歯科衛生士をめざす 12名(3名×2週間×4グループ)、神戸親和大学教育学部児童教育学科 1名、甲南女子大学人間科学部総合こども学科 1名、神戸松蔭女子学院大学教育学部教育学科 1名が、子どもと遊び、ともに生活する保育の現場でしかできない経験と知見を得て、キャンパスに戻っていきます。

社会福祉法人晋栄福社会の法人理念に、「すべては地域に住む人々と自らの幸福と福祉のために」とうたわれています。保育士をめざす学生を実習生として受け入れることは、保育人材の育成という社会貢献活動の一環であるだけでなく、実習生の指導に当たる保育士にとっても、自らの保育を振り返り、向上させるよい機会となります。これからも要請があれば、積極的に実習の場を提供していきたいと思います。

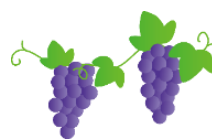
また、中高生の「福祉体験学習(ワークキャンプ)」や中学2年生の「トライやるウィーク」も受入れています。前者は神戸市社会福祉協議会、後者は兵庫県教育委員会の主催事業です。この夏、一人の男子高校生がやってきました。彼は、毎日、活動終了時間になっても、子どもたちから離れませんでした。「もう時間を過ぎているから、そろそろ帰りましょう。」と声をかけられ、後ろ髪を引かれるように園から出ていきます。最終日、彼はこんな言葉を残して帰って行きました。

「園長先生、ぼくは、ここで働きます。ありがとうございました。」

宮田 孝一



9月の予定



避難訓練	2日(月)
親子ふれあいデー(0歳児)	3日(火)
親子ふれあいデー(1.2歳児)	4日(水)
誕生会	11日(水)
神戸垂水ちどり交流(5歳児)	12日(木)
おじいちゃんおばあちゃんと遊ぼう(3.4.5歳児)	13日(金)
発育測定	17日(火)~19日(木)
救急訓練	18日(水)
体育あそび	5日(木)・27日(木)





さわさわ



先月は、みんなで水遊びをしたり、寒天、氷、でんぷんのり等を使った感触遊びをしたりし、夏らしい遊びを楽しみました。感触遊びが苦手な子どもも、保育士が手の平に置いて「触ってみる？」と優しく誘いかけると、指先で触れてみたり、不思議な感触に興味をもち、触りながら“みて～”と見せてくれたりなど楽しそうに遊ぶ姿が見られました。今後も様々な素材を取り入れ、触れる楽しさに共感しながら、いろんな経験ができるように関わっていきたいと思います。

給食の時間が大好きな子どもたち。最近では、スプーンにおかずを乗せると自分で持って食べるようになってきました。意欲的に食事をする姿を認めながら必要に応じて介助し、楽しい雰囲気の中、自分で食べられた喜びを感じられるようにしていきます。

今月のねらい：楽しい雰囲気の中、自分で食事することを楽しむ

おみず
きもちい～



つめたいな～



うたうた



様々な生き物になりきって身体を動かすのが大好きな子どもたち。「今日は何に変身する？」と聞くと、「かめ～」「うさぎ!」「かに～」となりたいものを伝える姿が見られます。両手でうさぎの耳を作りぴょんぴょんジャンプしたり、四つん這いになってカメ歩きをしたりと、自分たちで動きを考えのびのびと表現しています。また、お気に入りの絵本『ペンギンたいそう』に登場するペンギンの動きを真似し、おしりをフリフリしたり、腕をパタパタしたりとペンギンになりきる可愛い姿も見られました。今後も様々なものになりきって遊ぶ機会を作り、一人ひとりの表現を認めることで、自由に表現する楽しさを感じられるようにしていきます。

今月は、お店屋さんごっこやお世話ごっこなどをして、友だちとのやりとりを楽しめるように仲立ちしていきます。

今月のねらい：保育士や友だちとごっこ遊びを楽しむ

ちょきん



あしを
あけて～



うごうご

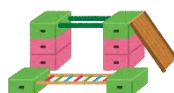


先月は、サーキット遊びやパラバルーン遊びを多く取り入れました。上手くバランスをとって平均台を進んだり、パラバルーンで大きな山を作ってみんなで登ったりして、たくさん体を動かすことを楽しみました。今後も、涼しい日は屋上で体操をしたり、友だちと協力してパラバルーンで遊んだりして、のびのびと体を動かす気持ち良さを味わえるようにしていきます。

今月は、コップを使ってブクブクうがいに挑戦しようと思います。ブクブクうがいとガラガラうがいの違いや意味なども伝え、まずはブクブクうがいがいとしっかりと身に付くように、丁寧に方法を伝えていこうと考えています。



おととと



おおきいね～



今月のねらい：ブクブクうがいをしようとする



きりんグループ



食事後に歯磨きをすることが身についてきた子どもたちに、より丁寧に磨けるように歯磨きの大切さや仕方を再度伝えました。歯磨き指導で教わった「こんにちは」「さようなら」の持ち方を思い出して、意識しながら磨く様子がありました。鏡を見ながら丁寧に磨き、「せんせい、ぼくのはきれいにみがけた？」と見せにくる姿もありました。一人ひとりが丁寧に磨いて歯を大切にできるように、これからも傍で知らせていきます。

9月は、寒天や片栗粉などの感触遊びを取り入れます。素材や用具を十分に用意し、子どもたちが表現する感触を共有しながら、存分に遊び込めるようにしていきます。



「こんにちは」の持ち方



今月のねらい：友だちと一緒に感触遊びを楽しむ



うさぎグループ



「ずーっといっしょ」の体操が好きな子どもたちは、「きょうはなんのどうぶつになろうかな」と考えながら、のびのびと体を動かして楽しんでいました。様々な動物になりきって表現遊びをしたり、ジャングルサーキットをしたりして遊びました。ゴム紐くぐりや鉄棒、平均台のコースでは、ヘビ・サル・ナマケモノといった子どもたちの好きな動物になりきれようとすると、一人ひとりが考えたり工夫したりしながら取り組んでいました。今後も子どもたちのアイデアを取り入れてジャングル遊びが広がるようにしていきます。

今月は、帰りの身支度を一つひとつ丁寧にやることを意識できるように、声をかけたり傍で服の畳み方の見本を見せたりして、寄り添って関わっていきたいと思います。

今月のねらい：帰りの身支度を丁寧にやる



なまけもの
みたいかなあ？



ぞうグループ



先月は脱いだ衣服をきちんと畳めるよう、一緒に確認をしました。脱いだらついついそのままカバンに入れてしまいがちな子どもたちですが、声をかけると、一つひとつ丁寧にやっています。今後もこれが身につくように、側で声をかけたり、見守ったりしていきたいです。

遊びに誘いかけたり、一緒に過ごす中で自然と会話が生まれたり、友だちとの仲がより深まってきたように感じます。今月は、友だちと協力して一緒に遊ぶ楽しさを感じられるよう、子どもたちの意見を取り入れ、体を動かす遊びやルールのある遊びをして楽しみたいと思います。



きれいにたためるよ



今月のねらい：友だちと協力して遊ぶことを楽しむ



先月は、郷土料理や世界の料理についての話をしました。写真やイラストを用い、その地域に根ざした郷土料理や、世界各国で愛されている料理などを紹介しました。毎月の給食で出てきた料理を中心に、料理名の由来や、どのような食材が使われているのかなどを話しました。また、それぞれの料理や地域に関するクイズも織り交ぜながら、様々な料理や地域に興味をもてるような内容で進めることで、「これおいしかった!」「たべたことある!」などと話していました。



たべたことあるよ!



子どもたちの大好きな給食。そんな日々の生活の時間を活用し、美味しさに共感したり育て方や調理方法を一緒に調べたりして、様々な食材や料理に興味関心をもてるようにしていきます。



《楽しいカフェ探し》



私の癒しの一つはカフェでコーヒーや紅茶を楽しむことです。以前本屋で、カフェ特集の本を見つけじっくり読んでみたいなと思い購入しました。その中に、私の知っているカフェとは少し違ったお店を見つけたので紹介します。

営業時間は午前7時から12時 or 14時で、コメントに「お一人の時間をお過ごしいただくカフェです」と書いてあり、興味が湧いたので行ってみることにしました。お店を訪れた時には先にお客さんが一人いて、私と二人。「お客さんはあまり来ないのかも…」と置いていたら、一人、また一人と入ってきて驚きました。コーヒーと店主の方手作りのスコーンをいただき、心地良い音楽の中で読書をし、ゆっくりと素敵な時間を過ごしました。他のお客さんもそれぞれに静かな時間を楽しんでいました。注文と会計の時以外は静かなので、心が落ち着く空間を求めて皆さん何度も来ているのかなと思いました。私も静かに過ごす時間が心地良く、それから数回訪れています。

「素敵なカフェ」はまだまだたくさんありそうなので、時間を見つけて街歩きを楽しみながら、自分にとって心地良いカフェ探しをしようと思っています。皆さんのおすすめのカフェがありましたら、教えていただくと嬉しいです。

川島 啓子

